

平成 26 年度 事業報告及び決算

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 鈴鹿国際交流協会

目 次

事業報告書

公益目的事業	1
1 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業	
2 多文化共生推進事業	
3 人材の育成及び市民活動等の支援事業	
4 その他	
法人事業	8
理事会	
評議員会	
その他	

決算報告書

1 貸借対照表	10
2 正味財産増減計算書	11
3 正味財産増減計算書内訳表	13
4 財務諸表に関する注記	15
5 付属明細書	17
6 財産目録	18

事業報告書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

公益目的事業

1 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

(1) 鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業

本年度は10年ぶりにベルフォンテン市から受入れ

- ・と き 7月24日(木) 夕方～7月28日(月) 朝
- ・訪問団内訳 生徒9名(男子4名, 女子5名)
引率者3名(男性1名, 女性2名)
- ・日 程 7月24日(木) ホームステイ
7月25日(金) 市長表敬訪問, 生徒交流, 市内視察等
7月26日(土) ホームステイ
7月27日(日) フェアウエルパーティー
(鈴鹿市労働福祉会館)
ホームステイ
7月28日(月) 市役所庁舎前から出立

(2) 国際理解セミナー

- ・開催日期 10月14日(火) 10:00～14:00
- ・場 所 トラットリア ピッツァリア YAMAKAWA
- ・講 師 山川 裕之さん ヨーコ・エマヌエラさん
- ・参加者 26名
- ・内 容 ワイン越しに見るイタリア・主婦の目線で見るとイタリアンライフと題し, 今回は趣向を変えて, 市内のイタリアンレストランを会場に行いました。
イタリアで4年過ごしたオーナーシェフのワインを通して見るイタリア, イタリア人の母を持ちイタリアで生まれ日本で育った主婦の目線から見るイタリアを, 余す所なく語っていただきました。
また, 講座の中では, イタリアン音楽を聴きながらイタリアンランチとイタリアワインの試飲などイタリアを満喫していただきました。

(3) 国際理解料理講座

ア「スペイン料理」

- ・開催日時 9月20日(土) 10:00~14:00
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・講 師 ハビエル・ナバロ・フェランドさん(バレンシア州出身)
- ・参加者 31名
- ・料 理 ガスパッチョ, トルティージャ, 魚介のパエリア, カボチャのブニュエロス

イ「タイ料理」

- ・開催日時 12月13日(土) 10:00~14:00
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・講 師 野田 ラッチャダーさん
- ・参加者 28名
- ・料 理 トンチュー・トーフ・ムサ, トムヤンクン, ヤムウンセン

2 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生啓発イベントの開催

第13回 鈴鹿国際交流フェスタ2014「わいわい春まつり」開催

- ・主 催 鈴鹿国際交流フェスタ“わいわい春まつり”実行委員会
- ・開催日時 平成26年4月20日(日) AM10:00~PM4:00
- ・場 所 鈴鹿ハンター
- ・参加者 約2,300名

民族衣装体験や各国の音楽やダンスパフォーマンス, 国際屋台, 子どもの遊び体験コーナーなど五感をフルに使って異文化を身近に体験できる「場」となりました。

また, 今年も東日本大震災復興支援募金活動をしました。集まった義援金15,321円は, 日本赤十字社を通じて被災地に届けました。

【実行委員会開催状況】

2014「わいわい春まつり」

第7回 平成26年4月12日(土) PM1:00~
牧田コミュニティセンター

第8回 平成26年4月19日(土) PM1:00~
鈴鹿ハンターで会場設営

2015「わいわい春まつり」

- 第1回 平成26年10月10日(金) PM7:00～
男女共同参画センター
- 第2回 平成26年11月14日(金) PM7:00～
男女共同参画センター
- 第3回 平成26年12月5日(金) PM7:00
牧田コミュニティセンター
- 第4回 平成27年1月9日(金) PM7:00～
文化会館
- 第5回 平成27年2月6日(金) PM7:00～
文化会館
- 第6回 平成27年3月14日(土) PM1:00～
牧田コミュニティセンター

(2) ホームページによる情報の多言語提供

協会のホームページの内容を随時更新しました。

Facebook で市内及び近隣市町の情報を発信しました

(3) 機関誌による情報提供

SIFA ニュースを年間4回発行(26年4・7・10月, 27年1月)

発行部数 500部

協会役員(理事・監事・評議員), 賛助会員及びボランティア会員への協会機関誌として発行しました。

ニュース内容は, 協会の事業計画・予算や活動予告・報告などの他, 会の近況や賛助会員及びボランティア会員の活動報告などを主体に掲載しました。

(4) 日本語講座の開催

市内在住外国人のために日本語能力試験対策講座を開催しました。

・開催場所 男女共同参画センター

・講座内容 N2: 平成26年4月3日～7月3日 全12回
受講者 4名

N3: 平成26年9月18日～12月4日 全12回
受講者 9名

N1: 平成27年1月29日～7月2日 全20回
受講者 7名

(5) 在住外国人向け広報誌（マンスリーすずか）の発行

ルビ付き日本語，ポルトガル語及びスペイン語版の広報紙を毎月発行しました。

・発行部数 毎月 約 2,900 部（ポルトガル語 1,500 部・スペイン語 850 部・ルビ付き日本語 550 部）

・内 容 市広報から在住外国人の方が必要とする記事の選択・翻訳印刷して市及び市内の外国人が多く集まる店舗へ配布しました。

ゴミの分別クイズ

鈴鹿市生活便利マップの紹介

市内 3 か所の日本語教室と，1 か所の学習支援室の紹介

(6) 鈴鹿の生活テキスト等作成

鈴鹿市在住の外国籍市民が日常生活を不自由なく営むことができるよう，生活する様々なシーンでの代表的な日本語会話を集めてテキストとし，日本語教室等での教材としての活用を目的とする事業。

平成 26 年度では「外食」の課を作成しました。また，これまでに作成した教材を使用し，内容の再検討をしました。

・開催日時 平成 26 年 5 月～毎月 1 回程度開催

・場 所 協会事務所・男女共同参画センター

・参加者 各日本語教室ボランティアを中心に 10 名程度

(7) 留学生支援

鈴鹿国際大学への留学生（新入生）を支援するため，市民，賛助会員，ボランティア会員等から生活物資の寄付を募りました。集まった物資は，平成 27 年 3 月 13 日（金）に贈呈しました。

3 人材の育成及び市民活動等支援事業

(1) 日本語学習支援ボランティアの育成

日本語ボランティア養成講座を次のとおり開催しました。

・期 間 平成 26 年 5 月 17 日～6 月 21 日（毎週土曜日：全 11 回）

・募集人数 20 名 受講者数 10 名 修了証授与者 7 名

・講 師 鈴鹿国際大学日本語教師

・内 容 生活に必要な日本語とその学び方，「やさしい日本語」で話そう，外国人とのコミュニケーションについて等

(2) 外国人児童・生徒向け学習支援者の育成

外国籍の子供達の学習環境を整えることが求められており，市内の小中学校において，学習をサポートするボランティアを養成する講座を実施しました。

- ・開催日時 平成26年7月17日（木），8月1日（金）
AM10:00～11:30
7月22日（火）AM9:00～11:00
- ・場 所 男女共同参画センター，神戸小学校
- ・参加者 6名

(3) 国際交流等を実施する団体への助成

- ア
- ・実施団体 小林豊子きもの学院 若松きつけ教室
 - ・事業内容 留学生茶道部員，大学生と一般が交流しながら日本文化の和装の正式な着付けを綺麗で簡単に体験することにより，正しい知識と着こなしを伝えることができました。
 - ・開催日 6月14日（土）
 - ・開催場所 鈴鹿国際大学
 - ・参加者数 31名
 - ・助成金額 100,000円
- イ
- ・実施団体 一般社団法人 鈴鹿青年会議所
 - ・事業内容 ～未来の鈴鹿の為に～というテーマで，外国人，日本人お互いが鈴鹿を形成している地域住民であるという意識を向上させ協働できる関係を築くことを目的として開催。外国人の主張（外国人から見た日本人）日本人の主張（日本人から見た外国人）と題し，市内在住の日本人と外国人がテーマに基づき，日頃から感じている事らについて本音を主張し合って頂き，ルー大柴さんから来場者に意見を聞いて頂きました。その後，ルー大柴さんから自身の海外生活の経験から，苦境をどのように乗り越え，どのように地域に溶け込んでいったかについて講演頂きました。
 - ・開催日 10月19日（日）
 - ・開催場所 鈴鹿市立一ノ宮小学校（体育館）
 - ・参加者数 約200名

- ・助成金額 100,000円
- ウ
 - ・実施団体 牧田地区地域づくり協議会
 - ・事業内容 鈴鹿市主催のル・マン市、ユースダール市との「地域共生から世界平和を考える集い」のイベントに合わせて、牧田地区の「多文化共生の集い」を鈴鹿市と協働して開催。お互いの国の文化を知り、共生することの大切さを学びました。
 - ・開催日 11月2日（日）
 - ・開催場所 牧田コミュニティセンター
 - ・参加者数 80名
 - ・助成金額 83,132円

(4) 社会福祉協議会等との連携

ア「多文化共生を考える」集い

- ・主 催 鈴とも
- ・開催日 平成26年4月から毎月1回開催（第3火曜日）
- ・場 所 鈴鹿市社会福祉協議会
- ・内 容 外国人向け介護福祉士対策講座・国際子育てサロンの実施。

イ「平成26年度 やすらぎくん ネット」

夏の鈴鹿川体験や鈴鹿川環境展の開催について、関係団体で組織する実行委員会形式で行っており、協会もその趣旨に賛同し、外国人向けのチラシの翻訳及び広報担当として参加しました。

鈴鹿川河川緑地で開催予定の夏の鈴鹿川体験については、雨天のため、中止となりました。

ウ ホストファミリー受入れ支援

フィリピンからの大学生のグループが国の事業で鈴鹿を訪問しました。その際、SIFA ニュース（2014年度冬号）等にてホストファミリーの募募を行いました。

一週間の国内滞在中、2泊3日の日程でボランティアの皆様の家庭でホームステイを体験しました。

- ・実施団体 (財)日本国際協力センター 中部支所
- ・期 日 平成27年3月6日（金）～3月8日（日）

- ・受入人数 大学生28名と引率1名
- ・受入世帯 14家族（フィリピン人の家族含む。）

4 その他

- ア 「愛知県一宮市立中央看護専門学校」多文化共生推進研修
専門学校からの依頼により、講師として職員を派遣しました。
- ・主 催 愛知県一宮市立中央看護専門学校
 - ・開 催 日 平成26年7月16日（水）
 - ・内 容 国際交流論（鈴鹿市の現状から見た多文化共生の課題と
取組み）
- イ IATSS フォーラム「開講式・修了式典」出席
- 第51回
- ・平成26年5月24日（土）鈴鹿サーキットホテル 開講式
 - ・平成26年7月12日（土）鈴鹿サーキットホテル 修了式
- 第52回
- ・平成26年9月20日（土）鈴鹿サーキットホテル 開講式
 - ・平成26年11月8日（土）鈴鹿サーキットホテル 修了式
- 研修生はアセアン各国を代表する企業社員及び国や機関の代表的
職員の若手の方々です。
- ウ 地域共生から世界平和を考える集い
- ・主 催 鈴鹿市
 - ・日 時 平成26年11月1日（土）PM1：30～
 - ・場 所 鈴鹿市文化会館
 - ・記念講演 国際感覚をそなえた人づくり」
- エ 「イオンの幸せの黄色いレシート登録団体への贈呈式」出席
イオン鈴鹿店が非営利の団体を対象に実施している「幸せの黄色い
レシートキャンペーン」に平成26年4月11日から参加。
- ・日 時 平成26年4月26日（土）AM10：30～
 - ・場 所 イオンモール中央コート

法人事業

理事会・評議員会の開催

- 第1回理事会（書面表決） 平成26年4月8日（火）
- ・専務理事の選任について
- 第2回理事会（第1回通常理事会） 平成26年5月27日（火）
- ・議案第1号 平成25年度事業報告及び決算について
 - ・議案第2号 平成26年度定時評議員会の招集について
 - ・報告第1号 平成26年度第1回職務執行状況の報告について
- 第3回理事会（第2回通常理事会） 平成27年3月5日（木）
- ・議案第3号 平成26年度収支予算の変更について（補正第1号）
 - ・議案第4号 平成27年度事業計画 収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・議案第5号 公益財団法人鈴鹿国際交流協会職員等旅費規程の制定について
 - ・議案第6号 公益財団法人鈴鹿国際交流協会職員給与選定に定める賞与の内規改正について
 - ・議案第7号 臨時評議員会の招集について
 - ・報告第2号 役員辞任に伴う後任候補者について
 - ・報告第3号 平成26年度第2回職務執行状況の報告について

評議員会

- 第1回評議員会（定時評議員会） 平成26年6月20日（金）
- ・議案第1号 平成25年度の計算書類等の承認について
 - ・報告第1号 平成25年度の事業報告の内容報告
- 第2回評議員会（臨時評議員会） 平成27年3月18日（水）
- ・議案第2号 理事辞任に伴う後任理事の選任について
 - ・報告第2号 平成26年度の収支予算の変更について補正第1号
 - ・報告第3号 平成27年度の事業計画及び収支予算について

その他

- ※ 平成25年度 公益財団法人 鈴鹿国際交流協会 決算監査
平成26年5月12日（月）
- ※ 平成26年度 鈴鹿市の定期監査
平成27年2月2日（月）

※ 式典等への参加

鈴鹿青年会議所 新年総会

・ 開催日 平成 27 年 1 月 13 日 (火)

・ 場 所 鈴鹿平安閣

鈴鹿国際大学 学位記授与式

・ 開催日 平成 27 年 3 月 20 日 (金)

・ 場 所 鈴鹿国際大学 国際文化ホール

決算報告書

貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	8,404,556	7,149,171	1,255,385
未収金	1,616	0	1,616
前払金	10,571	0	10,571
流動資産合計	8,416,743	7,149,171	1,267,572
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,220,488	30,220,488	0
投資有価証券	119,779,512	119,779,512	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,930,800	1,396,700	534,100
減価償却引当資産	1,360,624	2,069,163	△ 708,539
特定費用準備資金	2,684,789	2,684,789	0
特定資産合計	5,976,213	6,150,652	△ 174,439
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	1	1	0
ソフトウェア	390,775	495,986	△ 105,211
その他の固定資産合計	390,776	495,987	△ 105,211
固定資産合計	156,366,989	156,646,639	△ 279,650
資産の部合計	164,783,732	163,795,810	987,922
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	618,437	294,044	324,393
前受金	190,800	158,000	32,800
預り金	218,941	243,354	△ 24,413
流動負債合計	1,028,178	695,398	332,780
2 固定負債			
退職給付引当金	1,930,800	1,396,700	534,100
固定負債合計	1,930,800	1,396,700	534,100
負債の部合計	2,958,978	2,092,098	866,880
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
一般正味財産合計	161,824,754	161,703,712	121,042
(うち基本財産への充当額)	150,000,000	150,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	4,045,413	4,753,952	△ 708,539
正味財産合計	161,824,754	161,703,712	121,042
負債及び正味財産合計	164,783,732	163,795,810	987,922

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	619,392	619,392	0
基本財産受取利息	619,392	619,392	0
受取会費	640,000	700,000	△ 60,000
賛助会員受取会費	640,000	700,000	△ 60,000
事業収益	208,100	2,260,800	△ 2,052,700
参加費等収益	208,100	160,800	47,300
負担金収益	0	2,100,000	△ 2,100,000
受取補助金等	20,141,000	21,800,000	△ 1,659,000
受取鈴鹿市補助金	20,141,000	21,800,000	△ 1,659,000
受取寄付金	178,523	145,000	33,523
受取寄付金(特定)	178,523	145,000	33,523
雑収益	25,434	39,619	△ 14,185
受取利息	3,934	4,059	△ 125
雑収益	21,500	35,560	△ 14,060
経常収益計	21,812,449	25,564,811	△ 3,752,362
(2) 経常費用			
事業費	19,952,932	24,008,983	△ 4,056,051
給料手当	13,148,754	13,283,570	△ 134,816
退職給付費用	534,100	283,200	250,900
福利厚生費	2,089,060	2,075,653	13,407
会議費	64,876	27,389	37,487
旅費交通費	216,852	4,727,826	△ 4,510,974
通信運搬費	297,698	287,003	10,695
消耗什器備品費	26,784	102,610	△ 75,826
消耗品費	700,292	579,389	120,903
印刷製本費	161,765	128,441	33,324
燃料費	12,619	4,458	8,161
光熱水料費	40,295	40,211	84
賃借料	610,597	459,480	151,117
保険料	24,256	28,170	△ 3,914
諸謝金	548,000	431,680	116,320
支払負担金	181,700	165,800	15,900
支払助成金	283,132	482,266	△ 199,134
委託費	928,698	811,100	117,598
雑費	83,454	90,737	△ 7,283
管理費	1,738,474	2,029,304	△ 290,830
役員報酬	120,000	120,000	0

科 目	当年度	前年度	増減
給料手当	782,000	854,000	△ 72,000
福利厚生費	121,000	136,830	△ 15,830
会議費	126,328	119,062	7,266
通信運搬費	16,000	34,900	△ 18,900
減価償却費	105,210	162,750	△ 57,540
消耗什器備品費	0	109,893	△ 109,893
消耗品費	47,986	20,434	27,552
修繕費	12,528	88,175	△ 75,647
印刷製本費	6,000	14,885	△ 8,885
燃料費	2,000	1,000	1,000
光熱水料費	9,000	9,000	0
賃借料	130,600	88,800	41,800
保険料	67,390	96,960	△ 29,570
租税公課	4,600	13,800	△ 9,200
支払負担金	116,150	114,400	1,750
委託費	45,360	0	45,360
支払手数料	26,322	44,415	△ 18,093
経常費用計	21,691,406	26,038,287	△ 4,346,881
評価損益等調整前当期経常増減額	121,043	△ 473,476	594,519
当期経常増減額	121,043	△ 473,476	594,519
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
固定資産資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	121,042	△ 473,476	594,518
一般正味財産期首残高	161,703,712	162,177,188	△ 473,476
一般正味財産期末残高	161,824,754	161,703,712	121,042
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	161,824,754	161,703,712	121,042

正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

単位(円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	309,696	309,696	619,392
基本財産受取利息	309,696	309,696	619,392
受取会費	320,000	320,000	640,000
賛助会員受取会費	320,000	320,000	640,000
事業収益	208,100	0	208,100
参加費等収益	208,100	0	208,100
受取補助金等	18,127,000	2,014,000	20,141,000
受取鈴鹿市補助金	18,127,000	2,014,000	20,141,000
受取寄付金	178,523	0	178,523
受取寄付金(特定)	178,523	0	178,523
雑収益	19,500	5,934	25,434
受取利息	0	3,934	3,934
雑収益	19,500	2,000	21,500
経常収益計	19,162,819	2,649,630	21,812,449
(2) 経常費用			
事業費	19,952,932	0	19,952,932
給料手当	13,148,754	0	13,148,754
退職給付費用	534,100	0	534,100
福利厚生費	2,089,060	0	2,089,060
会議費	64,876	0	64,876
旅費交通費	216,852	0	216,852
通信運搬費	297,698	0	297,698
消耗什器備品費	26,784	0	26,784
消耗品費	700,292	0	700,292
印刷製本費	161,765	0	161,765
燃料費	12,619	0	12,619
光熱水料費	40,295	0	40,295
賃借料	610,597	0	610,597
保険料	24,256	0	24,256
諸謝金	548,000	0	548,000
支払負担金	181,700	0	181,700
支払助成金	283,132	0	283,132
委託費	928,698	0	928,698
雑費	83,454	0	83,454
管理費	0	1,738,474	1,738,474
役員報酬	0	120,000	120,000
給料手当	0	782,000	782,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
福利厚生費	0	121,000	121,000
会議費	0	126,328	126,328
通信運搬費	0	16,000	16,000
減価償却費	0	105,210	105,210
消耗品費	0	47,986	47,986
修繕費	0	12,528	12,528
印刷製本費	0	6,000	6,000
燃料費	0	2,000	2,000
光熱水料費	0	9,000	9,000
賃借料	0	130,600	130,600
保険料	0	67,390	67,390
租税公課	0	4,600	4,600
支払負担金	0	116,150	116,150
委託費	0	45,360	45,360
支払手数料	0	26,322	26,322
経常費用計	19,952,932	1,738,474	21,691,406
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 790,113	911,156	121,043
当期経常増減額	△ 790,113	911,156	121,043
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	1
経常外費用計	0	1	1
当期経常外増減額	0	△ 1	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 790,113	911,155	121,042
一般正味財産期首残高	78,757,013	82,946,699	161,703,712
一般正味財産期末残高	77,966,900	83,857,854	161,824,754
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	77,966,900	83,857,854	161,824,754

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 適用している会計基準

平成20年4月11日(改正平成21年10月16日)に内閣府公益認定当委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券として償却原価法をとっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法により計上している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する額を計上している。

(5) 消費税等に係る会計処理

消費税等に係る会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(国債)	119,779,512	—	—	119,779,512
定期預金	30,220,488	—	—	30,220,488
小計	150,000,000	—	—	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,396,700	534,100	—	1,930,800
減価償却引当資産	2,069,163	105,210	813,749	1,360,624
特定費用準備資金	2,684,789	—	—	2,684,789
小計	6,150,652	639,310	813,749	5,976,213
合計	156,150,652	639,310	813,749	155,976,213

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券(国債)	119,779,512	—	119,779,512	—
定期預金	30,220,488	—	30,220,488	—
小計	150,000,000	—	150,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,930,800	—	1,930,800	1,930,800
減価償却引当資産	1,360,624	—	1,360,624	—
特定費用準備資金	2,684,789	—	2,684,789	—
小計	5,976,213	—	5,976,213	1,930,800
合計	155,976,213	—	155,976,213	1,930,800

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 保証債務

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品(公用車)	1,081,500	1,081,499	1
ソフトウェア(20年基準)	669,900	279,125	390,775
合計	1,751,400	1,360,624	390,776

※ソフトウェアの減価償却は、直接法による。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価益
基本財産(投資有価証券)			
国債(第93回)	119,779,512	120,408,000	628,488
合計	119,779,512	120,408,000	628,488

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区分
国際交流事業 市 補助金	鈴鹿市	0	20,141,000	20,141,000	0	—
合 計	—	0	20,141,000	20,141,000	0	—

9. 関連当事者との取引

なし

10. 重要な後発事象

なし

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているため省略

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,396,700	534,100	—	—	1,930,800

財 産 目 録

平成 27 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	普通預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No.365008	運転資金として	5,758,834
	三重銀行 鈴鹿支店	No.1349239	運転資金として	2,624,309
	第三銀行 鈴鹿支店	No.2927071	運転資金として	10,106
	鈴鹿農業協同組合 本店	No. 0015503	運転資金として	11,307
	未収金		従業員社会保険料個人負担分	1,616
	前払金		年末調整繰越超過額	10,571
流動資産合計				8,416,743
(固定資産) 基本財産	定期預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No.1335848	公益目的使用財産であり、運用益を公益目的事業、法人運営の財源として使用している	10,220,488
	三重銀行 鈴鹿支店	No.2075146	"	10,000,000
	第三銀行 鈴鹿支店	No.2927072	"	5,000,000
	鈴鹿農業協同組合 本店	No.28228611	"	5,000,000
	投資有価証券			
	国庫債券資金(日本国)	国債(第 93 回)	"	119,779,512
基本財産合計				150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	三重銀行鈴鹿市店 No.1913949	退職給付引当資産として管理されている預金	1,930,800
	減価償却引当資産	百五銀行 鈴鹿市店 No.593660	減価償却引当資産として管理されている預金	1,360,624
	特定費用準備資金	三重銀行鈴鹿市店 No.1908279	周年事業用積立資産として管理されている預金	2,684,789
	特定資産合計			
その他の 固定資産	車両運搬具	公用車(アクティ)	公益目的等保有財産であり、公益目的事業法人運営に使用している	1
	ソフトウェア	フィット公益会計	法人運営に使用している	390,775
	その他の固定資産合計			
固定資産合計				156,366,989
資産の部合計				164,783,732
流動負債	未払金	年金機構等対する未払額	補助金返納、保険料等 11 件の未払い分	618,437
	前受金	わいわい春まつり協賛金、 次年度賛助会費	2015 年度わいわい春まつりの協賛金と、賛助会費、日本語講座受講料	190,800
	預り金	職員からの預り金	社会保険料、労働保険料の納付に備えたもの	218,941
流動負債合計				1,028,178
固定負債	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,930,800
	固定負債合計			
負債の部合計				2,958,978
正味財産				161,824,754

監査報告書

平成 27 年 5 月 14 日

公益財団法人 鈴鹿国際交流協会

理事長 平井 憲章 様

監事 判治 康文 

監事 尾 世沢 

私たち監事は、平成 27 年 5 月 14 日（木）に公益財団法人 鈴鹿国際交流協会事務所において、協会の平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの平成 26 年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類について検討しました。

2 監査の結果

貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類は、本協会の財産及び収支の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

平成 26 年度 賛助会員（企業・団体）名簿

企業・団体名		企業・団体名	
ア	明るい社会づくり運動鈴鹿地区協議会		鈴鹿西ロータリークラブ
	(有) 池畑商会		鈴鹿農業協同組合
	伊勢形紙協同組合		SUZUKA 文化塾
	AGF 鈴鹿 (株)		鈴鹿ライオンズクラブ
カ	(学) 享栄学園 鈴鹿国際大学		鈴鹿ロータリークラブ
	(株) ケーブルネット鈴鹿		(学) 宣真学園
	(公財) 国際交通安全学会 IATSS フォーラム	タ	大日本住友製薬 (株) 鈴鹿工場
	小林豊子きもの学院		タランガフレンドシップグループ
サ	ザ・イングリッシュクラブ		(株) 賃貸や
	(学) 鈴鹿医療科学大学	ハ	(有) パラカロ
	鈴鹿工業高等専門学校		本田技研工業 (株) 鈴鹿製作所
	(社) 鈴鹿青年会議所	マ	牧田地区地域づくり協議会
	(社) 鈴鹿亀山薬剤師会		(株) 三重銀行
	鈴鹿地区労働者福祉協議会		(株) 三重電子計算センター
	鈴鹿市医師会		三重リコピー (株)
	鈴鹿市観光協会	ヤ	(株) ヨシザワ
	鈴鹿市漁業協同組合	ラ	連合三重鈴鹿地域協議会
	鈴鹿市体育協会		
	鈴鹿市物産協会		
	鈴鹿商工会議所		
	鈴鹿商工会議所 青年部		
	鈴鹿中央ライオンズクラブ		

(アイウエオ順)